

# 授業改善プラン

## 1年 教科（音楽）

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

| 観 点          | 1 学期  |  | 2 学期  |   | 3 学期                |
|--------------|---|--|---|---|---------------------|
|              | 課題分析  | 具体的な改善プラン  | 課題分析<br>(授業分析・プランの一次評価)                           | 一次評価後の<br>具体的な改善策                                     | 改善プランの評価<br>来年度に向けて |
| 音楽への関心・意欲・態度 | ○音楽に対して楽しいと感じながら、授業に取り組む生徒が多くいる。<br>▲集中力が続かない。<br>▲メリハリがない。       | 授業のねらいに合う導入を短く行っていく。また間延びしないような、テンポ感で授業を進め、集中力が途切れないような計画を立てて、授業を行う。<br>話を聞かせ、メリハリある展開をしていく。 | ○授業を楽しんでいる生徒が増えた。<br>▲表現力や技術力を伸ばせていない。            | 「聴く」「活動」「書く」という動きを間延びしないように行った。聴く部分を増やす。              |                     |
| 音楽表現の創意工夫    | ○音楽表現の工夫を言葉にすることができる。<br>▲自ら音楽の表現を工夫して、演奏できる生徒は少ない。               | 多くの表現方法を説明したり、ワークシートで取り組んだり、実践させたりなど、色々な方法で身に付けさせる。  | ○音楽表現の工夫を考え、言葉にできる生徒が増えた。<br>▲実践に生かしている生徒は少ない。    | 意識はできるので、お互い見せ合う発表など行い、仲間同士でアドバイスできる取り組みを行う。          |                     |
| 音楽表現の技能      | ○合唱やアルトリコーダーなどの基本的な発声や奏法は身につけている。<br>▲レベルアップした内容に到達しなかった。         | 中学生で学ぶ新しい発声や技法を実践させる。  | ○発声や技法を実践できた。<br>▲発声や演奏の基礎が、実際の演奏に生かしている生徒は少ない。   | 少ない授業数と授業時間の中で、発声を繰り返し行う。音楽表現の時間の確保し取り組んでいきたい。「       |                     |
| 鑑賞の能力        | ○音楽を聴き取り自分の言葉で感じたことを表現できる。<br>▲長い時間の鑑賞が苦手である。また表現方法が少し乏しいところがあった。 | 多くの曲を鑑賞させて、表現方法を説明したり、ワークシートで取り組んだり、色々な方法で身に付けさせていく。   | ○興味をもって鑑賞に取り組んでいた。<br>▲聴き取り感じたことを表現することが苦手な生徒が多い。 | 引き続き、多くの曲を鑑賞させ、自分の言葉で表現する機会を増やす。また仲間同士で共有し合う取り組みを入れる。 |                     |
| 授業改善の検証方法    | 授業での取り組み、ワークシート、アンケート   | 授業での取り組み、ワークシート、アンケート  | 授業での取り組み、アンケート                                    | 授業での取り組み、アンケート  |                     |

| 小中一貫教育の視点   | 具体的な取り組み<br>(交流・連携等)                         | 1 学期の成果と課題                       | 1 学期の成果を踏まえた<br>具体的な改善、追加事項 | 2 学期までの<br>成果と課題                       | 1 年間の成果と<br>今後の課題 |
|---|--|----------------------------------|-----------------------------|--|-------------------|
| 自分の力でたくましく<br>生きぬく子の育成<br>～9年間の継続的な一貫性<br>のある指導を目指して～ | 小学校の連合音楽会に向けて、補助を行っていく。音楽部の生徒が、歌い方のアドバイスをする。 | 1 学期中は計画を立てるのみだったので、2 学期に実践していく。 | 1 学期は情報交換しかできていなかった。        | 小学 5 年生の合唱の授業に入った。<br>情報交換や小中の課題を見つける。 |                   |

# 授業改善プラン

## 2 年 教科 ( 音 楽 )

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

| 観 点          | 1 学期   |   | 2 学期  |  | 3 学期                |
|--------------|--|---|---|--|---------------------|
|              | 課題分析   | 具体的な改善プラン   | 課題分析<br>(授業分析・プランの一次評価)                                   | 一次評価後の<br>具体的な改善策  | 改善プランの評価<br>来年度に向けて |
| 音楽への関心・意欲・態度 | ○意欲的に授業に取り組んでいる。   | 授業のねらいに合う導入を短く行い、授業に入っていく。一人一人が考え発言できる授業計画を立てる。       | ○授業に意欲的に、取り組める生徒が増えた。<br>▲表現力や技術力を伸ばせていない。                | 「聴く」「活動」「書く」という動きを間延びしないように行った。<br>聴く部分を増やす。                 |                     |
| 音楽表現の創意工夫    | ○楽曲の雰囲気を感じ取って思いを表現できていた。<br>▲表現方法が少し乏しいところがあった。              | 多くの表現方法を説明したり、ワークシートで取り組んだり、実践させたりなど、色々な方法で身に付けさせていく。 | ○音楽表現の工夫を考え、言葉にできる生徒が増えた。<br>▲実践に生かしている生徒は少ない。            | 意識はできるので、お互い見せ合う発表など行い、仲間同士でアドバイスできる取り組みを行う。                 |                     |
| 音楽表現の技能      | ○初歩的な技能は身につけている。<br>▲自分たちで考えて表現の工夫ができていなかった。                 | どうしたら美しい声が出るのか、どうしたら良い音が出るのか考えさせ、発見させながら身に付けさせていく。    | ▲合唱では自信をもたせてできなかった。<br>▲実践できたことが、他の曲や器楽曲などで生かせていない。       | 取り組みやすい曲を選び、効果的な助言によって、自信をもたせる。<br>発見できた内容を振り替えさせ、多くの場面で伝える。 |                     |
| 鑑賞の能力        | ○楽曲の特徴を理解しながら鑑賞に取り組んでいた。<br>▲理解したことを表現するが、表現方法が少し乏しいところがあった。 | 多くの曲を鑑賞させて、表現方法を説明したり、ワークシートで取り組んだり、色々な方法で身に付けさせていく。  | ○楽曲の特徴を理解しようと集中して聴く生徒が増えた。<br>▲聴き取り感じたことを表現することが苦手な生徒が多い。 | 引き続き、多くの曲を鑑賞させ、自分の言葉で表現する機会を増やす。また仲間同士で共有し合う取り組みを入れる。        |                     |
| 授業改善の検証方法    | 授業での取り組み、ワークシート、アンケート  | 授業での取り組み、ワークシート、アンケート                                 | 授業での取り組み、アンケート  | 授業での取り組み、アンケート   |                     |

| 小中一貫教育の視点   | 具体的な取り組み<br>(交流・連携等)                         | 1 学期の成果と課題                       | 1 学期の成果を踏まえた<br>具体的な改善、追加事項 | 2 学期までの<br>成果と課題                       | 1 年間の成果と<br>今後の課題 |
|---|--|----------------------------------|-----------------------------|--|-------------------|
| 自分の力でたくましく<br>生きぬく子の育成<br>～9年間の継続的な一貫性<br>のある指導を目指して～ | 小学校の連合音楽会に向けて、補助を行っていく。音楽部の生徒が、歌い方のアドバイスをする。 | 1 学期中は計画を立てるのみだったので、2 学期に実践していく。 | 1 学期は情報交換しかできていなかった。        | 小学 5 年生の合唱の授業に入った。<br>情報交換や小中の課題を見つける。 |                   |

# 授業改善プラン

## 3年 教科（音楽）

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

| 観 点          | 1 学期  |   | 2 学期  |   | 3 学期                |
|--------------|---|---|---|---|---------------------|
|              | 課題分析  | 具体的な改善プラン   | 課題分析<br>(授業分析・プランの一次評価)                                   | 一次評価後の<br>具体的な改善策                                     | 改善プランの評価<br>来年度に向けて |
| 音楽への関心・意欲・態度 | ○意欲的に授業に取り組んでいる。<br>▲集中力が続かない。                                  | 多くの音楽に触れられる授業を計画する。集中力が途切れないように導入を工夫し、授業計画を立てる。       | ○授業に意欲的に、取り組める生徒が増えた。<br>▲表現力や技術力を伸ばせていない。                | 「聴く」「活動」「書く」という動きを間延びしないように行った。<br>聴く部分を増やす。          |                     |
| 音楽表現の創意工夫    | ○楽曲の雰囲気を感じ取って思いを表現できていた。<br>▲表現方法が少し乏しいところがあった。                 | 多くの表現方法を説明したり、ワークシートで取り組んだり、実践させたりなど、色々な方法で身に付けさせていく。 | ○音楽表現の工夫を考え、言葉にできる生徒が増えた。<br>▲実践に生かしている生徒は少ない。            | 意識はできるので、お互い見せ合う発表など行い、仲間同士でアドバイスできる取り組みを行う。          |                     |
| 音楽表現の技能      | ○意欲的に取り組み、技能を身に付けようとしていた。<br>▲授業時数が少なく、技能を身に付けるまではいかなかった。       | 多くの楽器に触れさせ、基礎的な技能を身に付ける授業計画を立てる。<br>また楽譜を読めるように授業を行う。 | ○多くの楽器に触れ、楽しめた。<br>▲基礎的な技能が実践に生かされていない。                   | 楽器の扱いは授業で伝える。基礎は繰り返し、学習させ合奏や合唱の機会を多く入れる。              |                     |
| 鑑賞の能力        | ○音楽の雰囲気を感じ取りながら鑑賞に取り組んでいた。<br>▲感じ取ったことを表現するが、表現方法が少し乏しいところがあった。 | 多くの曲を鑑賞させて、表現方法を説明したり、ワークシートで取り組んだり、色々な方法で身に付けさせていく。  | ○楽曲の特徴を理解しようと集中して聴く生徒が増えた。<br>▲聴き取り感じたことを表現することが苦手な生徒が多い。 | 引き続き、多くの曲を鑑賞させ、自分の言葉で表現する機会を増やす。また仲間同士で共有し合う取り組みを入れる。 |                     |
| 授業改善の検証方法    | 授業での取り組み、ワークシート、アンケート   | 授業での取り組み、ワークシート、アンケート                                 | 授業での取り組み、アンケート  | 授業での取り組み、アンケート  |                     |

| 小中一貫教育の視点   | 具体的な取り組み<br>(交流・連携等)                         | 1 学期の成果と課題                     | 1 学期の成果を踏まえた<br>具体的な改善、追加事項 | 2 学期までの<br>成果と課題                     | 1 年間の成果と<br>今後の課題 |
|---|--|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|-------------------|
| 自分の方でたくましく<br>生きぬく子の育成<br>～9年間の継続的な一貫性<br>のある指導を目指して～ | 小学校の連合音楽会に向けて、補助を行っていく。音楽部の生徒が、歌い方のアドバイスをする。 | 1学期中は計画を立てるのみだったので、2学期に実践していく。 | 1学期は情報交換しかできていなかった。         | 小学5年生の合唱の授業に入った。<br>情報交換や小中の課題を見つける。 |                   |